

拝啓

朝アめっきり涼しくなつて、虫の音もちらほら聞こえるようになってきましたが、先生には毎日いかがお過ごしでしょうか。自分は相変わらず剣道三昧の毎日で、そろそろ勉強にも身を入れねばと、少々反省しているような次第です。

さて、この度、自分が来シーズンの京都大学剣道部の主将を務めることになりました。同級生で話し合い、つい先日決まったことなのですが、皆が「お前なら部の“看板”である主将の任を果すことが出来るだろう」と言ってくれ、自分も決意しました。

これも先生にお教えいただいた正しい剣道、そして剣道をやる者としての精神を常に心掛け、それを目標に一生懸命やってきたおかげと、今さらながら先生には大変感謝しております。

しかし、そうそう手放しで喜んでるわけにもいきません。主将と言えば部全体のまとめ役であり、これまでのように何も考えず、ただ稽古するのではなく、広い視野を持って部員全員を見渡さねばなりません。また来年は自分も四回生になり、勉強もいよいよ忙しくなります。

剣道はもちろん、学問の方もしっかりとやって、主将として後輩のよき手本となるよう気を引き締めねば、と自分に言い聞かせてこれから頑張っていくつもりです。

まずは失礼ながら書中をもって御報告申し上げます。

季節柄、先生にはくれぐれも御自愛のほどお祈り申し上げます。

敬具

9月19日

合瀬藤雄 先生



赤司二郎

宮竹少剣

平成元年 3月22日

第69号

宮竹少年剣道クラブ育成会

※宮竹少剣鏡開きと第21回級別試合

昭和天皇陛下崩御のため、延期をしていました宮竹少剣恒例の鏡開きは平成元年1月22日(日)宮竹小学校体育館にて行なわれました。時代も昭和より平成と変わりましたが部員はいつもの元気な顔で級別試合、ぜんざいとハツスルしていました。

例年通り運営委員のお母さん、今年もぜんざい、おいしくいただきました。

鏡開きの前に開催した第21回級別試合の成績は下記表の通りです。

	初段	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
優勝	稲津(留)	中園(文)	片岡	村上(徳)	重田(義)	稲津(西)	近藤	吉瀬
準優勝	宮本(栄)	葉山	宮本(善)	西出	中園(十)	金城(尚)	石蔵	納富(四)
オ3位		中山	谷(憲) 平原(健)	佐々木 井上(鉄)	友安 谷(正)		佐竹 林	田向 嘉村

※初段2名合格

福岡地区剣道昇段審査会は去る平成元年1月29日(日)九電記念体育館にて開催されました。

宮竹少剣より2名受審、2名共に合格しました。

合格者 葉山 誠、中山 孝樹

※昇級審査会の報告

南区審査会

南区剣道連盟主催の昇級審査会は去る昭和63年11月20日西花畑小学校にて開催され下記部員がそれぞれ昇級しました。

○3級

東谷智幸、金城拓也、前田向陽、井上雄司

○4級

松元夏菜、末松博也

宮竹少剣審査会

宮竹少剣で実施する昇級審査会は去る昭和63年11月16日開催されました、審査の先生は合頼、亀井、赤司、小町、塚原の諸先生方です。

○5級

末松博也、松元夏菜、稲津哲彦、金城尚史

○6級

石蔵良平、今牧隆通、大場拓、近藤政豪、佐竹宏行、中川剛友

○7級

林 隆文、辰川 聡

○7級

大塚綾子、納富昭一郎、八戸大輔、吉満一成、田向慶一、瀬 大樹

○7級

江口剛史、香月宏文、嘉村健太郎、金城茶々、久保田信也、重田俊彦

○7級

道免玄衣、納富宏樹、日高 俊、前田麗奈

新入部員紹介

安部功一(小5)南区井尻1丁目9-7 TEL 592-1376

※第13回天神旗争奪少年剣道大会に参加

第13回天神旗争奪少年剣道大会は去る平成元年2月26日(日)

大宰府市の筑紫工業高等学校体育館にて開催されました。

宮竹少剣より下記部員が出場しました。

○小学生高学年

平原健一、谷 憲幸、宮本春二、松ヶ野雄作、片岡浩二

西出 貢

試合は1回戦 高武館と対戦、1回戦で敗退しました。

※第36回福岡市剣道祭に出場

福岡市、福岡市教育委員会主催の市剣道祭は去る昭和63年10月

16日 南区体育館にて開催されました。

宮竹少剣より南区代表として下記の部員及び先生が出場しました。

○低学年

稲津哲彦、金城尚史、重田義和、友安 馨

○高学年

宮本春二

○中学生

宮本栄治

○先生

田中先生、小町先生、赤司先生